

平成 18 年度酒類小売業者の経営実態調査結果

1 目的

この調査は、酒類小売業者について、業態別、小売数量別及び売上規模別等にその実態を明らかにし、併せて酒類行政上の資料とすることを目的としている。

なお、この調査は、「平成 18 年度酒類小売業者経営実態調査表」の回答結果、酒類の販売数量等報告書」及び「『未成年者の飲酒防止に関する表示基準』の実施状況等報告書」に基づいている。

2 調査対象者

平成 18 年 3 月 31 日現在において、次のいずれかに該当する酒類販売業者（121,365 者）を調査対象とした。

- (1) 一般酒類小売業免許に該当する販売場を有する者
- (2) 大型店舗酒類小売業免許に該当する販売場を有する者

(注) 1 酒類の卸売業及び小売業を兼業している酒類販売場については、調査対象期間内の酒類販売数量に占める酒類小売販売数量の割合が 50%以上の酒類販売場を調査対象とした。

2 調査対象期間を通じて営業を行っていない酒類販売業者及び沖縄県に本店のある酒類販売業者は調査対象者から除いている。

3 調査対象期間

- (1) 酒類の小売販売数量：平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日
- (2) その他の項目
 - ①法人：平成 18 年 4 月 1 日直前終了事業年度
 - ②個人：平成 17 年

4 留意点

- (1) 「平成 18 年度酒類小売業者経営実態調査表」の有効回答数は、67,445 者である。
- (2) 調査項目ごとの集計に際し、空欄や規定外数値等のデータを除外したため、各集計表の販売場数等の合計値は一致しない。